

令和7年10月9日

報道関係 各位

南方熊楠顕彰館
館長 松居 竜五

第15回南方熊楠ゼミナールの開催について

(公財) 南方熊楠記念館と南方熊楠顕彰会による南方熊楠ゼミナール実行委員会(会長: 真砂充敏 田辺市長)では、第15回南方熊楠ゼミナールを下記のとおり開催しますので、報道方よりしくお願いいたします。

記

■第15回南方熊楠ゼミナール

日 程: 令和7年12月20日(土) 13時30分から

会 場: 慶應義塾大学 三田キャンパス 第一校舎2階 123教室
(東京都港区三田2-15-45)

定 員: 250名

参 加 費: 無料(事前申込要)

申込方法: 南方熊楠ゼミナール実行委員会事務局において、下記方法により受付

①電話 (0739-26-9909)

②Google フォーム (<https://forms.gle/GoCoEDMxkqkkMbKT8>)

申込期間: 令和7年10月15日(水) 9時から 12月5日(金) 17時まで

※定員になり次第、受付終了(先着順)

そ の 他: 詳しくは別紙をご参照ください。

参 考: 過去の開催地

第1～4、8回(田辺市)、第5、10、14回(白浜町)、第7、12回(和歌山市)
第6、11回(東京)、第9、13回(京都)

■連絡先

田辺市教育委員会 文化振興課 南方熊楠顕彰館
担当: 丹田 TEL: 0739-26-9909

帰朝125年 あらためて問う熊楠からのメッセージ

シンポジウム

南方熊楠と福沢諭吉

慶應義塾と和歌山

15th Minakata Kumagusu Seminar 2025

南方熊楠記念館開館60周年記念イベント
南方熊楠顕彰館開館20周年記念イベント

第15回 南方熊楠ゼミナール

【日 時】令和7年12月20日(土) 13:30~16:00

【会 場】慶應義塾大学三田キャンパス
第一校舎 2階 123教室(東京都港区三田2-15-45)

【定 員】250名(対象:高校生以上)

【参加費】無 料

※申込方法:先着順 ①電話または ②Googleフォーム→
南方熊楠ゼミナール実行委員会事務局
電話 0739-26-9909 まで

※申込期間:令和7年10月15日(水)9時~12月5日(金)17時
(定員になり次第締め切ります。)



●シンポジウム 「南方熊楠と福沢諭吉—慶應義塾と和歌山—」

●発 表

都倉 武之 (慶應義塾福澤研究センター教授)

巽 孝之 (慶應義塾ニューヨーク学院長/慶應義塾大学名誉教授)

志村 真幸 (慶應義塾大学准教授/南方熊楠顕彰会常任理事)

南方 雅博 (株式会社世界一統 代表取締役社長)

●トークセッション、質疑応答

司会:松居 竜五 (龍谷大学教授/南方熊楠顕彰館 館長)

「南方を訪ねてin鎌倉」*ゼミナール連動イベント

令和7年12月21日(日) 10:00~12:00 (定員30名)

熊楠が青年期に訪れた「鎌倉大仏→鶴岡八幡宮」を巡る
ウォークイベント。詳細は南方熊楠顕彰館ホームページで
お知らせいたします。

<https://www.minakata.org/>



お問合せ先・お申し込み:南方熊楠ゼミナール実行委員会事務局 TEL.0739-26-9909
〒646-0035 和歌山県田辺市中屋敷町36番地 南方熊楠顕彰館内

●主催:南方熊楠ゼミナール実行委員会[(公財)南方熊楠記念館/南方熊楠顕彰会] ●後援:和歌山県・田辺市・白浜町
●協力:慶應義塾福澤研究センター・株式会社世界一統・慶應義塾大学出版会株式会社・株式会社勉誠社・株式会社三弥井書店

第15回 南方熊楠ゼミナール

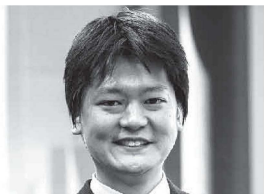
南方熊楠ゼミナールは、南方熊楠顕彰会と南方熊楠記念館が共催で、一般の熊楠ファンから研究者まで幅広い方々に、熊楠の研究業績や人物像に関心を持っていただく機会として隔年に1回開催し、熊楠生誕130周年であった1997(平成9)年の第1回開催以来、今回で15回目、30年の歴史を重ねます。

南方熊楠記念館が開館した1965(昭和40)年の60年前、そこからさらに南方熊楠顕彰館が開館した2006(平成18)年の約20年前と比較しても、これまでの研究の進展、両館による展示・講演会等の事業活動等により、現在、南方熊楠像は飛躍的に鮮明になってきています。

これまで両館では、熊楠を支え、交友した人物にもスポットを当て、研究者による丁寧な調査研究を行ってきました。

今回は、熊楠が私淑していた福澤諭吉と、会場となる慶應義塾大学にゆかりのある熊楠と交友のあった和歌山県出身の人物の業績や熊楠との交流などを第一線で活躍されている研究者よりご紹介いただき、当時の熊楠を取り巻く環境や人間関係の側面から、熊楠の人物像や思考へと展開し、熊楠が現在の私たちに問いかける何かを探りたいと思います。

【シンポジウム】南方熊楠と福澤諭吉―慶應義塾と和歌山



都倉 武之 (慶應義塾福澤研究センター教授)
(とくら たけゆき)

「熊楠と諭吉をつなぐもの」

1979年、米国生まれ。2007年慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻博士課程単位取得退学。慶應義塾福澤研究センター教授。2021年に開館した「福澤諭吉記念慶應義塾史展示館」の開設を担当し副館長。年2回の企画展を担当。専門は近代日本政治史・政治思想史、メディア史。著書に、『メディアとしての福澤諭吉』(慶應義塾大学出版会、2025年)。



巽 孝之 (慶應義塾ニューヨーク学院長／慶應義塾大学名誉教授)
(たつみ たかゆき)

「横浜正金銀行ロンドン支店と紀州藩」

1955年、東京生まれ。慶應義塾大学文学部名誉教授。慶應義塾ニューヨーク学院第10代学院長。アメリカ文学思想史・批評理論専攻。代表的著書に『ニュー・アメリカニズム』(青土社、1995年・1996年度福澤賞受賞)、『モダニズムの惑星』(岩波書店、2013年)、*Full Metal Apache: Transactions Between Cyberpunk Japan and Avant-Pop America* (Duke UP, 2006)ほか。論文多数。



志村 真幸 (慶應義塾大学准教授／南方熊楠顕彰会常任理事)
(しむら まさき)

「熊楠の英語力―和歌山と義塾をつないだもの」

1977年、神奈川県生まれ。慶應義塾大学文学部准教授。京都大学大学院人間・環境学研究科博士課程修了、博士(人間・環境学)。南方熊楠顕彰会常任理事。専門は比較文化研究。主著に『南方熊楠のロンドン―国際学術雑誌と近代科学の進歩』(慶應義塾大学出版会、2020年)、『未完の天才 南方熊楠』(講談社、2023年)、『南方熊楠の生物曼荼羅』(編著、三弥井書店、2024年)など。



南方 雅博 (株式会社世界一統 代表取締役社長)
(みなかた まさひろ)

「南方家として体感する先祖熊楠の存在とは」

1975年、和歌山生まれ。和歌山県立桐蔭高等学校、慶應義塾大学法学部政治学科卒業。南方熊楠の第一常楠の玄孫にあたる。1884年、南方熊楠の父・弥右衛門が創業した和歌山市にある株式会社世界一統、7代目蔵元。日本酒「南方」やリキュール「和歌のめぐみ」ブランドを中心に酒類を製造、日本国内のみならず18か国を超える海外へ輸出を手掛ける。スローガン「うまさの先へ」のもと、創業150年に向け魅力ある企業として更なる成長を目指している。

司会: 松居 竜五 (まつい りゅうご)
(龍谷大学教授／南方熊楠顕彰館 館長)



当日会場入口にて
南方熊楠オリジナルグッズ、熊楠関連・
発表者の書籍販売コーナーを設置します。

【会 場】慶應義塾大学 三田キャンパス
第一校舎2階123教室 東京都港区三田2-15-45

主要駅からのアクセス

東京駅	JR山手線・JR京浜東北線	田町駅	徒歩約8分
新宿駅	JR山手線(渋谷・品川方面行き)	田町駅	徒歩約8分
	都営地下鉄大江戸線	赤羽橋駅	徒歩約8分
	都営地下鉄浅草線／三田線	三田駅	徒歩約7分

